

## 『親子で学ぶ農林水産業見学体験ツアーin相馬・南相馬』を開催しました。

令和6年2月3日（土）に、小学生とその保護者を対象とした日帰りバスツアーを開催し、18組38名に参加いただきました。本ツアーは、生産者の皆さんとの交流や収穫体験などを通じ、相馬地方の農林水産物に対する安心を深めてもらうとともに、農林水産業の再開状況などについて、参加された親子に理解してもらうことを目的に実施したものです。

福島県水産資源研究所では、栽培漁業の取組や研究所の役割、水産物の放射性物質検査について説明を受け、ホシガレイ、アユ、ヒラメ、トラフグに関する研究施設を見学しました。魚の餌となるプランクトンを育てる水槽など、研究機関ならではの設備に興味深そうに見ていました。

南相馬市にある林崎氏のネギ畑では、ネギ栽培の取組について説明を受け、ネギの収穫体験を行いました。

㈱矢川原天神ファームでは、震災後の出荷制限からしいたけ栽培の再開までに至るまでの経緯について説明を受け、ビニールハウス内で菌床しいたけの収穫体験を行いました。

小高園芸団地では、集出荷調製施設としての役割について説明を受け、春菊を育てるビニールハウス及び集出荷調製施設の見学を行いました。

㈱相馬牧場では、飼羊の取組について説明を受けた後、羊・ポニーの餌やり体験及びアクセサリ作り体験を行いました。羊やポニーに触れた参加者からは大きな歓声が上がりました。

参加者からは、「普段入ることの出来ない施設を見学できた」「子どもの将来につながる経験となった」との声が寄せられました。



水産資源研究所の見学



ネギの収穫体験



しいたけの収穫体験



集出荷調製施設の見学



羊・ポニーへの餌やり体験



アクセサリ作り体験